

# 3. レストランをどうしたら 持続可能に？

## 2. 提供する “もの” 調達原材料の生産者と進める取り組み

やさい ①ダイコン、②タマネギ



北海道千歳市・蘆田さんの場合

- 畑の土を必要以上に細かくしすぎない。大根が土の中深くまで伸ばす細くて長い根が、自ら力強く育つように。ゆっくり効く有機質肥料のみを使用急いで大きくせず、中身がみつしりとつまた大根にするイメージ。



北海道夕張郡長沼町・伊東さんの場合

- 畑を1年おきに休ませる。1年玉ねぎをつくった畑は、翌年休ませて土づくりに専念。緑肥や有機質肥料で土づくりをし、病気にかかりにくい、健康的な玉ねぎをつくるためです。

# やさい ③ミニトマト



鹿児島県肝属郡錦江町・福岡さんの場合

- こだわりの堆肥で土づくりおよそ2年間かけて仕上げる良質な堆肥。ミニトマトの根がしっかりと張るよい土をつくります。ビニールハウスの中をきれいに保つミニトマトの病気を予防するために、ハウスの中はいつも整然と、清潔に。



# 北海道 外来種セイヨウオオマルハナバチの駆除会



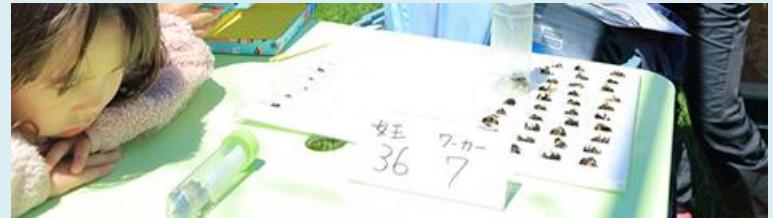
2005年以降 每春、  
運営施設「えこりん村(恵庭市)」で実施。

(2008年～北海道、  
2014年～北海道セイヨウオオマルハナバチ対策  
推進協議会、HoBiCC、と共に)

駆除数 1,218頭(内 女王955頭)、  
活動者累計470名、活動回数72回  
(その内一般参加は、

開催回数15回、駆除数858頭(内 女王バチ810頭)、  
延べ参加者数442名(開催者含む))

- 生物多様性アクション大賞2018つたえよう部門入賞
- 繙続的参加者からは、在来のハチが増えたと感想あり
- 参加協議会作成のトランクキットや映像で今後の普及も期待



# お米(省農薬米)① 3つの保証

## 安全性 の保証

薬はできるだけ  
使わない



農薬（化学合成）は、許可した除草剤1回のみまたは不使用を、肥料は窒素の有機率50%以上\*を規程しています。

\* 化学肥料の使用は地域の慣行基準の農薬の半分未満まで（または不使用）

## 品質 の保証

もちろん  
おいしい！



食味Aランクが目標です。  
また、精米後7日以内に  
店舗で使用することにしてい  
ます。

## 原産地 の保証

どこでだれが  
育てたかわかる！



原産地と生産者を指定し、  
生産者による出荷者証明が  
できます。

# お米(省農薬米)② 産地・生産者について



全国16产地（直営8产地）

栽培面積：1701ha  
(直営1087ha)

生産者数：584農家  
(直営341農家)  
\* 2018年度

北海道版田んぼの生きもの調査シート			
調査者:	圃場名: Noto 省農薬米水田	調査日: 平成30年 7月19日	天候: (晴れ)・くもり・雨 気温 27°C
* 見れる場所			
藻	田んぼの水面～水中	アオミドロ	浮き草
浮き草	* 田んぼでの役割	アオミドロ	水面に広がる
水質浄化	水中への酸素供給	アオミドロ	多い ある (ない)
光による雑草抑制	生物の住処や餌	アオミドロ	多い ある (ない)
		アオミドロ	多い ある (ない)
その他の			
水田雜草		アオミドロ	多い ある (ない)
ヒエ	種子で増える	オモダカ	白い花、種子と葉で埋まる
カエル	多い ある (ない)	ミズアオイ	葉の花、種子で増える
虫の害食	* 田んぼでの役割	ヒルムシロ	地下茎で増えます
鳥類	鳥類や虫の餌	ヒルムシロ	多い ある (ない)
オオクワガタ	やわらかい雑草の芽を食べる	ヒンカンアマガエル	田んぼに多い、裸～灰色～褐色まで体色が変化する
クモ類		ヒンカンアマガエル	多い いる (ない)
トントボ類	* 田んぼでの役割	エノニアガエル	4月に産卵する
ヤコモ類	空中や稲上の虫の捕食	アシナガグモ	稻の葉の上で網を張る
カエル・トンボ・鳥類	カエル・トンボ・鳥類の餌	コモリギモ	網は強らず水面を歩く
ヤコモ類		ナガコガネグモ	稻葉に巣を内側に張る
トントボ類	* 田んぼでの役割	アシナガグモ	多い いる (ない)
ヤコモ類	空中や稲上の虫の捕食	コモリギモ	多い いる (ない)
ヤコモ類	田んぼの景観の代表的な生きもの	ナガコガネグモ	多い いる (ない)
ヤコモ類		アシナガグモ	多い いる (ない)
ヤコモ類	* 田んぼでの役割	イイトントボ	田やため池があると多い
ヤコモ類	水中の虫の捕食	イイトントボ	多い いる (ない)
ヤコモ類	田んぼは稻株を上る	カラシナ	メスはムキワラビで
ヤコモ類		カラシナ	多い いる (ない)
ヤコモ類	* 田んぼでの役割	イイトントボ	葉先～夏羽化する
ヤコモ類	水中の虫の捕食	イイトントボ	多い いる (ない)
ヤコモ類		シオカラトンボ	度の中に潜る、羽で越冬
ヤコモ類	* 田んぼでの役割	シオカラトンボ	多い いる (ない)
ヤコモ類	水中の虫の捕食	シオカラトンボ	多い いる (ない)
ヤコモ類		シオカラトンボ	多い いる (ない)
アレフ省農薬米生産者玄米出荷者証明書			
出荷日	年 月 日	記載内容に相違のないことを証明し、責任を持って出荷します。	
住所			
出荷者名		(印)	
確認責任者		印	
責任者名		TEL	
住所		FAX	
年 产	年 产米	荷姿	30kg袋 60kg袋 1tフレコン
品 种	ゆめゆりか	アレフ	1等 2等
検査	検査	出荷数量	20俵 5俵
栽培方法	アレフ省農薬栽培 有機認証(転換期間中含む) 特別栽培(農薬、化学肥料不使用)		
1. 化学合成農薬の使用歴	今 作	前 作	前々 作
合計使用回数(育苗～終了まで)	1 回	1 回	1 回
今作に使用した除草剤名	メガゼータフロアブル		
成分名	ピラクニル プロピリスルフロン		
アレフ禁止農業成分を使用していません。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
2. 肥料設計	今 作	前 作	前々 作
堆肥(10あたり)	kg	0 kg	0 kg
肥料成分(10あたりN量)	10.55 kg	10.14 kg	9.60 kg
うち化学肥料(10あたりN量)	0.00 kg	0.00 kg	0.00 kg
化学肥料の窒素成分量の当地の慣行レベル	8.00 kg/10a	今作の肥料の有機率: 100.0%	
3. 禁止事項の遵守状況	遺伝子組換え種子を使用していません。 蛙糞に除草剤、ほか化学合成農薬を使用していません。 外来生物の持込をしていません。 土壌に本来生息していない生物を持ち込んでいません。		
4. 収穫圃場	圃場番号	622	出荷数量 20俵
5. 玄米の状態	病害虫なし あり 品質問題なし 問題あり		

2016年「省農薬米」基準 改定  
直営店に出荷する契約生産者では、

- シンボル生きもの設定と生きもの調査 必須に
- 生物多様性の取組目標開始

# お米(省農薬米)③ 生物多様性配慮項目

2016年 実績値	目標値			備考
	2018年	2019年		
977箇所	1036箇所	1075箇所		3年で 約1割増 が目標
362箇所	384箇所	398箇所		
30回	32	33回		

水田の生物多様性配慮項目の実施ヶ所:  
981圃場

水路などの生物多様性配慮項目の実施:  
626ヶ所

農業体験や生きもの調査体験の実施など  
非農家に対する啓発活動:  
57回

生産者  
が行う

## 生きものがよろこぶこと

年に1回以上  
生きもの 調査



シンボル 生きもの  
を生産者が決める



推薦!  
生物多様性の 向上策



# お米(省農薬米)④ 田んぼの生きもの調査

■ 2011年開始

■ 2018年度の例

5会場開催

協力: 北海道ふゆみずたんぼPJ

JA岩手ふるさと

蕪栗米千葉農場

山形おきたま産直センター

応募総数: 514名

参加者総数: 225名

店舗従業員参加総数: 12名

■ 2019年まで

開催回数: 30回

のべ参加者数: 1142名



# お米(省農薬米)⑤ 生産者協議会



# お米(省農薬米)⑥ 実証・体験田(えこりん村)



- えこりん村（恵庭市・北海道）  
『ふゆみずたんぼ』  
→農業体験や  
水田生物の観察の場  
(毎年4~10月公開)  
年間のべ  
1500名ほどが体験



- ふゆみずタンゴ  
→水田の生きものの楽しさを  
伝える歌と踊りの  
アニメーション

## 生物多様性アクション大賞2013 → Green TV賞を受賞

## ■ 国内外来種 トノサマガエルの駆除活動



# 肉・ビーフ①

## 1 味に定評のあるブリティッシュ系・ヨーロッパ系の肉牛

丈夫で飼育しやすいヘレフォード種とアンガス種が中心です。



## 2 成長ホルモン剤を使わず、自然に成長させる

牛本来の自然な成長を大切に考え、  
短期間に体重を増やす成長ホルモン剤は使用しません。  
また、生後12カ月以降は抗生素質や合成抗菌剤の  
使用などを禁止しています。

## 3 飼料は牧草・干草・サイレージを主食とした 放牧環境で育った牛

- ① 牛たちが食べるのは牧草・干草・サイレージが主食。  
(サイレージ：乳酸発酵させた牧草)
- ② 広大な土地に放牧され育っています。



# 肉・ビーフ②

## 4 と畜・加工場の衛生管理の徹底

牛の生育環境だけでなく、と畜・加工場の衛生管理にも細心の注意を払い、品質管理の徹底を図っています。



## 5 トレース（追跡調査）が可能な管理体制

認証番号が記されたイヤータグによって一頭一頭の飼育履歴を管理。

## 6 BSE発生の可能性が最も低いニュージーランドとオーストラリア産

これらの国・地域は地理的孤立と検疫制度によって家畜が疫病から守られ、BSE発生の可能性が最も低いといわれています。

※2015年6月時点



# 「環境」へ視点が拡がった経緯

## 食から食材へ FOOD to INGREDIENTS



安全な「食」、  
健康をつくる「食材」の追求

1979年衛生検査室を開設

## 食材から農業へ INGREDIENTS to AGRICULTURE



「食材」が作られる現場を  
学び、研究する

1988年 実験農場開設、  
1990年 アレフ牧場開設支援、  
1996年 農薬を控えた米調達

## 農業から自然へ AGRICULTURE to NATURE



資源利用を減らす、  
環境負荷を下げる、  
自然資源を保全する

1996年 生ごみ処理機、  
2001年 全社省エネ活動、  
2003年 生物多様性シンポジウム

## 4. 質 問

- ファミリーレストランの1つのメニューの価格帯は？
- その金額で、今日考えた取り組みができそうですか？
- No one will be left behind 誰一人取り残さない  
SDGsの達成につながりそうでしょうか？
- 安定して生産してもらえる量の確保と  
仕入れ原価、働く人の賃金、レストランの設備や  
賃料・税金などを含んでも手の届く金額での提供と  
それ以上の取り組みを企業が続けられるようにするには  
どうなるべきでしょうか？

壁はたくさんある！でもきっとできることもある！



この一皿に、  
たいせつなこと、  
ひとつずつ。



ご静聴ありがとうございました